

まちのエンガワ 通信 No.55

中野まちのエンガワ・プロジェクト、なかの育フェスへのお問合せ ●Eメール/nakanoikufes@gmail.com ●Tel090-4712-9319(中村)

第六回

なかの育フェス

Oh!

6年間ありがとう!そして..!



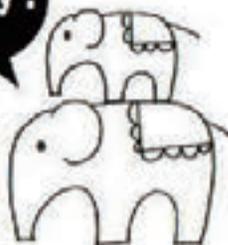
なかの育フェスとは?

●毎年6月に子ども・子育ての楽しい街をめざしているイベント。6年間続けることで発足し、今年で6回目を終了させた。例年参加する団体は40以上、1200人~1500人が来場。●なかのZERO西館を会場に、子育て支援、アート、パフォーマンス、遊び等の内容で様々なコーナー、ワークショップ、講座が並ぶ。●イベント開催時のみならず、年間を通じて、プロジェクトを企画。●その成果は中野区内の地域とつながり、少しずつ実践を重ねている。

育フェスは6回で終了?それとも?

●2018年6月23日・24日、なかのZERO西館に於いて第六回なかの育フェスが開催された。●そもそも7年前、中野には子育てや、子どもをテーマにしたイベント、区民が自ら参加できる

Happy!



イベントがほとんどない状態だった。イベントを開催できるような場所もない事を偶然、ゼロの支援課の方に話をしたら、「うちでやりましょうよ」と言って突如実現。●現プロデューサーが中心に、各自の知り合いを集めて、「とりあえず6年

なかの育フェス

ありがとう♡よろしく展

なのだ

★次?やる会!

7月27日(金)15時~21時

参加費 1000円 @エカイエ

料理はカルマ担当

飲み物持ち込みOK!

お好きな時間に参加してね!

のんびりゆっくり次の事、話しましよ @エカイエ



エカイエは複数の人達が一緒に支えて創る「カフェ」。育フェスやエンガワ等のコミュニティの活動の拠点にもなっています。

●中野区上富田1-34-1
電話03-3360-3330

やってみよう」とはじめた育フェス。●6年を経過するうちに、環境も変わり、最近では区長も変わった。●育フェスもそれまでとは違う

ステージに立つ段階になりそう。「思い」と「実務」の両面のバランスを考えながら、「無理せず存続」の方向で現在進んでいる。

8月23日「大江戸探検倶楽部」準備はじまる

●育フェス 3 回目から取り組んできた「中野の歴史を楽しむ」試み。今回、「網吉の犬」と「吉宗の象」をテーマに街めぐり。「大江戸探検倶楽部～中野編」を



イラスト/シガハルカ



イラスト/モリグナツカフキ

企画。中野の街の魅力、江戸時代の歴史を伝えるガイド大募集。内容は一緒に考えましょう。毎週水曜日の夜、エカイエに19時半にお越しください！！



★育フェスを続けてきたら・・・？

「あそび村」になるまで

～失敗をかさねてもめげない？～

「素敵なワークショップが並ぶのもよいけど、一つ一つにまわっていたら、親はドキドキ。お金を使わないで遊ぶところはないのかな？」そんな参加者のママさんの発言にこたえる形で模索が始まった。

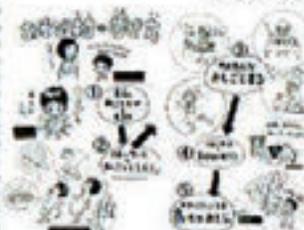
①「あそびの街」/無料のWSや、クイズラリー等を盛り込んでみたが、全体がまとまらず赤ちゃん大泣き。リベンジで「ITP」誕生。

②「あそびの横丁」/企画の中身

が埋まらない。相撲・ぐんまちゃん・何でもあった。スンプラリーまたまた失敗。それ以降廃止。

③「あそび村第一期」/コンセプトの「子どもの企画」にこだわり過ぎた。子どもの店なのに、お客さんの容赦ない要求にタジタジ。インフレとデフレ。幼児の求職者多数あふれる。

④「あそび村第二・三期」/大学生の全面的な運営協力と財務省の確立によって、基盤が築かれ、「フローチャート」もやっと完成した。



来場者の皆さんの声



私達って、お客様から元気がもらってるね～！

ブースで座ってくださったママやパパ、席を立つときには「やってみます！」と明るい表情に。(おやぎよう中野)

小4のお孫さんとお祖母様で来ていた方が「子供が楽しむだけでなく、耳つぼマッサージを初めてしてもらって私まで癒されました！」

夏休みの工作にしたいねー

「他区の職員の方「児童館でも取り入れたいです。」

最初の2年は、なかのZEROホールの近くの公園へみんな自然の宝探しに出掛け、宝箱と宝の地図を制作しました(笑)女の子「去年、ここで宝箱つくったよ！今も飾ってあるの。宝箱を隠す場所を変えたから、地図を書き直したいんだ！」(アートの芽)

絶賛イヤイヤ期子育て真っ最中のママさん「子供の反応が心配だったけど、1日目に参加したら、とても楽しかったみたいで2日目も来ちゃいました。」

家でもできそう！